

お：おはよう  
ございます…  
彩鳥（あとり）お嬢様

おはよう、貴方は  
今日が初めてよね？

大変だけど  
お願いするわね

は、はい！  
勿論頑張ります！

私達が不自由なく  
成長できたのは  
彩鳥お嬢様のお陰  
ですから！

ふふ…♥  
そう言って  
もらえるの  
嬉しいわ

私、院乃内彩鳥の  
一日はメイドの  
挨拶から始まる

院乃内家の伝承によれば  
その昔、神様と契約をした  
ご先祖様が一代で  
財を築いたそう

それからというものが  
才知に恵まれた子供が  
生まれ、代を重ねる事に  
繁栄していったそう

勿論、私も例外ではなく  
学業は何の問題もないばかりか  
14歳の時に創った会社は  
今年年商1兆円を越えていた

しかし――

院乃内家の女子には  
神からのご加護が  
付与され生まれてくる  
者が居ます



これがその  
ご加護…

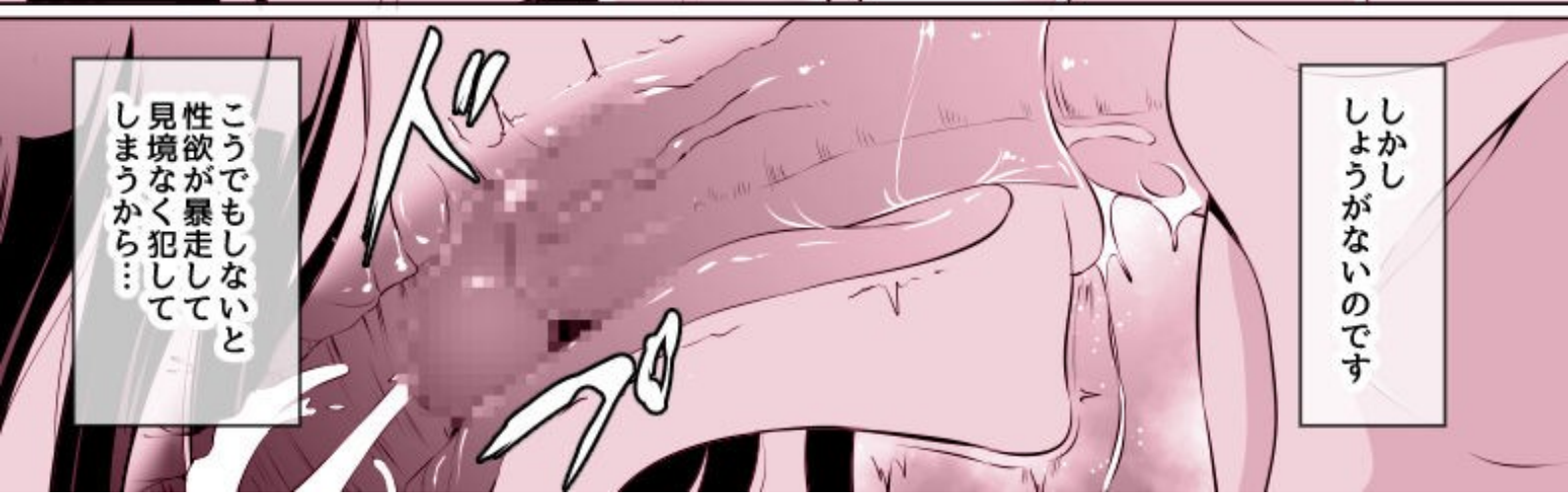
ふたなりの体と  
超絶な精力です

学校の人達は  
想像もつかない  
でしょうね…

私が毎朝  
同じ年くらいの  
女の子を犯してから  
登校しているなんて…

しかし  
しようがないのです

こうでもしないと  
性欲が暴走して  
見境なく犯して  
しまうから…





この問題を  
解決する為に  
有り余る財力で  
性奴隷メイドを  
雇うシステムを  
作る…

それが  
院乃内家の  
ふたなり女子が  
最初にする事業です





私達にはそれぞれ  
性癖があります

おばあ様は人妻が  
好みだったので  
金融業を利用し  
かなり強引に調達  
していたそうです

ビク



ビク  
ビク  
ビク  
ビク

私の性癖は…



ああ  
ああ  
ああ

無垢な  
少女を  
穢すこと…



あつ！がつ！  
あああつ！！

おじよ…さまあつ！  
激し…あああつが！！

ズキ

ズキ

ズキ

私は世界各国に  
孤児院を作り

そこから  
好みの子を  
調達しています

だからといって  
使い捨てにはしません

一人一人じっくりと  
可愛がっています

この事業は我ながら  
社会貢献と実益が伴った  
素晴らしいものだと思っています





まあ興奮し過ぎると  
理性が消えてしま  
いますが…♥

おっぱい



ああ♥気持ちいい♥  
きもちいい♥

おチンポ  
気持ち良くなる  
声もつと出してえ♥

おっぱい

